

マクロ経済学第一 (工学院経営工学系, IEE.B203, 開講クォーター=2Q)

○講義時間，教室： 火曜日・金曜日 10:45-12:15, @W934 教室

○講義担当者： 大土井 涼二 (工学院経営工学系 准教授)

居室：西 9 号館 636 号室 E-mail: ohdoi.r.aa[at]m.titech.ac.jp ([at] → @)

オフィスアワー：火曜日・金曜日 13:20-14:50

(*) 上記の時間以外に面会を希望する場合は事前にメールにて予約をとること

○ティーチングアシスタント： 初回講義時にアナウンス

○使用テキスト (当初のシラバスから少し変更あり)：

(教科書) 二神孝一・堀敬一 『マクロ経済学』有斐閣

各回の解説スライドを講義前日までに [OCW の該当ページ](#) にアップする予定

(参考書)

N. グレゴリー・マンキュー 『マンキュー マクロ経済学』の I 巻 及び II 巻 東洋経済新報社

柴田章久・宇南山卓『マクロ経済学の第一歩』有斐閣

平口良司・稲葉大『マクロ経済学 入門の「一歩前」から応用まで』有斐閣

○講義の概要：マクロ経済学とは，GDP や失業率，物価指数といった一国単位で集計された経済変数を考察対象とする学問であり，個々の経済主体の意思決定を考察するミクロ経済学と共に経済学において最も基本となる学問分野の一つである．

この講義では，学部レベルのマクロ経済学を解説する．講義の前半では，マクロ経済学の基本概念である国民経済計算を理解したうえで，家計の消費・貯蓄行動，企業の生産・投資行動，及び資産市場と貨幣の役割についての分析手法を学ぶ．次に講義の後半では，長期の経済分析，短期の経済分析について理解し，その政策的な有効性を議論する予定である．

この講義の狙いは以下の二点である．第一に，GDP や失業率といった新聞やニュースで聞いたことのある経済指標の定義を正確に理解し，自ら説明できるようにすることである．第二に，それらがどのようなメカニズムで決定されているかについて自ら数理モデルを構築できるようになることである．

○**講義予定**： OCW の「授業計画」を参照.

(*) この講義では上記指定教科書の 1～7 章及び 11～12 章をカバー. より進んだトピックを扱っている残りの章については次年度前期に開講する「マクロ経済学第二」でカバーする予定.

○**成績評価**： 試験の成績 70% (中間 30%・期末 40%)+課題の成績 30%.

○**課題**： 課題については, OCW ではなく OCW-i (履修登録者のみアクセス可) を通して各章の解説終了後に出題する.

(*) 提出期限：出題された課題に提出期限の日付, 時刻を明記するので注意すること